

PAZ内住民の避難等実施訓練(2日目)

実施概要	原子力緊急事態宣言後、原子力災害対策本部からの避難指示を受け、PAZ内の一般住民について、津波災害の状況等を踏まえ、避難先の調整、輸送手段の確保等を行うとともに、安定ヨウ素剤の服用を行った上で避難等を実施する。
参加機関	北海道、泊村、共和町、一般社団法人北海道バス協会 等

【泊村避難先】
アパホテル&リゾート(札幌)
(札幌市)

【共和町避難先】
ルスツリゾート(留寿都村)

訓練実施項目
全面緊急事態における防護措置の実施方針に基づくPAZ内住民の避難等 ① 避難等の要請の伝達、住民への広報 ② 避難先の調整、輸送手段の確保等 ③ 安定ヨウ素剤の配布等 ④ 避難の実施 ⑤ 避難先の準備 等

緊急時モニタリング実施訓練(1・2日目)

実施概要	緊急時モニタリング実施計画の立案や意思決定に係る訓練を行うとともに、関係機関及び原子力事業者と連携して、緊急時における環境放射線のモニタリング訓練を行う。
参加機関	内閣府、原子力規制委員会、防衛省、北海道、泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、余市町、仁木町、赤井川村、原子力事業者(北海道電力株式会社)、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

緊急時モニタリングセンター
(オフサイトセンター内等)

航空機モニタリングに係る関係機関との連絡調整

モニタリングカーによる走行サーベイの実施

訓練実施項目
① 緊急時モニタリングセンターの設置及び運営 ② 緊急時モニタリングセンター要員等の派遣 ③ モニタリングポスト等のデータ収集 ④ 可搬型モニタリングポストの設置 ⑤ 環境試料(水、土壌等)の採取 ⑥ モニタリングカーによる走行サーベイの実施 ⑦ 航空機モニタリングに係る関係機関との連絡調整等

UPZ内の一部住民一時移転実施訓練(2日目)

実施概要	OIL2の事態発生に伴い、UPZ内で屋内退避中の一部住民のUPZ外への一時的移転を実施するとともに、各機関への情報伝達及び一時移転住民へのヨウ素剤の緊急配布を実施する。この際、泊発電所から30km圏近傍に避難退域時検査所を設置し、一時移転に伴う人員及び車両の検査並びに簡易除染を実施する。
参加機関	北海道、岩内町、神恵内村、積丹町、古平町、陸上自衛隊、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、一般社団法人北海道バス協会、関係医療機関、北海道電力株式会社 等

